

文藻外語大学交換留学プログラム募集要項 (2026 年秋学期派遣)

【文藻外語大学について】

1966 年設立。台北から高速鉄道（台湾新幹線）で 1 時間半の高雄市にある。学部生 9,193 名、大学院生 178 名（2015 年 11 月現在）が在籍するカトリック系の私立大学。2016 年 3 月、文藻外語大学と大学間交流協定を締結し、これにより文藻外語大学との交換留学を開始することとなった。

学内機関として英語・国際教育学院、ヨーロッパ・アジア語文学院（日本語系）などがある。高雄市は地下鉄やバスなどの交通機関が発達しており、大学周辺には飲食店や薬局、病院などもあり便利である。

文藻外語大学 HP: <https://c041.wzu.edu.tw/>

【プログラム概要】

- (1) 派遣先：文藻外語大学（台湾・高雄市）
- (2) 派遣期間及び時期： 半年：2026 年 9 月上旬～2027 年 1 月中旬
1 年：2026 年 9 月上旬～2027 年 6 月下旬
※渡航後の派遣期間の変更は原則不可
- (3) 派遣人数：全学で 3 名
- (4) 派遣対象：①全学部・全研究科
②一定以上の中国語能力または英語能力（B1 程度）を持つ学生
③交換留学生として意欲や自覚のある学生

【応募・選考スケジュール】

- (1) 応募締切：2026 年 3 月 24 日（火）17 時まで
- (2) 提出書類：①所定の申請書（写真貼付）、②成績証明書、③誓約書
※申請書・誓約書は大学ホームページまたは学務情報システムよりダウンロード可能
（大学 HP トップページ：国際交流・留学→在学生の方へ→留学の種類→現在募集中のプログラム）
- (3) 応募方法：提出書類を応募締切までに国際交流センターに提出
- (4) 選考基準：語学力、学業成績、交換留学生としての自覚や人格
（現地での交流活動にも積極的に取り組む行動力と積極性など）
- (5) 選考・申請手続きのスケジュール：応募締切後に、学内面接にて候補生を選考
学内面接：4 月下旬～5 月上旬予定（面接日時・場所については、別途メールで通知）
申請書類作成：候補生に選ばれた学生は、速やかに大学指定の申込用紙および諸手続きの書類に記入し、指定された期日までに国際交流センターに提出すること。

【費用及び現地での滞在先等】

- (1) 授業料：文藻外語大学への授業料は免除（ただし、本学へは授業料を納入すること）
- (2) 渡航費：後援会の奨学金支援の対象となります（学部生に限る、在学中一回のみ）。支給にあたっては審査があります。

(3) その他の費用（滞在費、保険料、ビザ申請料など）：自己負担

※保険については学研災付帯の海外旅行保険に加入していただいています。

(4) 滞在先：留学生宿舍あるいは民間アパート

学生寮（4人部屋）；NTD 12,000/学期＋保証金 NTD 5,000

達亜国際アパート（1～2人部屋）；NTD 6,500～8,500/月＋保証金 NTD 6,500～8,500

※食事は含まない

※休暇中（夏期、冬期）は含まない

【単位・学籍】

(1) 履修可能な科目：（一定の中国語能力がある場合）本学での所属学部を問わず、一部の科目を除き、どの学部の授業でも履修することが可能。英語で受講可能な科目あり。

(2) 単位認定：派遣先で修得した単位の認定については、各学部の定める手続き・規定に従うもの。

※帰国後の単位認定は本学の各学部・研究科によって行われるため、本学で単位認定できない科目もあるので事前に相談すること。

(3) 学籍：学籍状態は「在学」のまま、派遣期間は本学での在学期間に算入される。

派遣先で修得した単位は必ず認定されるとは限りません。卒業や進級に関わる場合もあるため、留学期間も含めた履修計画について、あらかじめ指導教員や各所属の教務担当者によく相談した上、応募してください。

【注意事項】

- ◆ 交換留学生として派遣される学生は、名古屋市立大学危機管理対応マニュアルに則り、万が一の事故に備えて、派遣前に緊急連絡先等の詳細を各学部の教務担当窓口へ提出してもらうほか、滞在中の危機管理等について説明を行います。
- ◆ 帰国後、報告書の提出や国際交流センター主催の留学フェアへの参加等のご協力をお願いします。

【お問い合わせ】

国際交流センター（滝子キャンパス 3号館 1階）

TEL: [052-872-6315](tel:052-872-6315) Email: ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp